

# 岐臨技会報

2024年7月19日 発行



<Gifu>Association of Medical Technologists

## ご報告

### 令和6年度 定時総会

令和6年6月9日(日)岐阜清流病院において、令和6年度岐阜県臨床検査技師会の定時総会が行われました。出席会員数49名、事前書面評決数760名、合計809名となり会員の過半数を超えていることより総会は成立しました。ご協力ありがとうございました。

総会は岐阜県総合医療センターの安藤先生、岐北厚生病院の金森先生の議事進行により1号議案の令和5年度事業報告、2号議案の令和5年度決算報告、3号議案の令和5年度監査報告は原案通り可決しました。



2号議案については会員よりホームページの維持費について高額ではないかとの指摘があり、広報部長より「会員による管理や管理会社の変更を含めて検討する」との回答がありました。また、研修会の講師費・実務委員費について助成金を有効活用し日臨技基準で支払可能にさせていただきたいとの要望があり、学術部長より「日臨技基準に出来るかも含め、今後1~2年の間に見直しをしていきたい」との回答がありました。

4号議案に関しては玉置選挙管理委員長より投票結果の報告があり、会員数994名、投票数764票、有効票数757票、無効票数7票より、令和6・7年度の理事及び幹事候補者24名全員が過半数の承認を得たとの報告がなされ原案通り可決しました。

その後、地区理事の中から会長、副会長、庶務部長、会計の選出をおこないました。

また、定時総会に先立ち岐阜県臨床検査技師会の「功労者表彰および永年職務精励者表彰」がおこなわれ、棚村前会長より授章者への表彰が行われました。

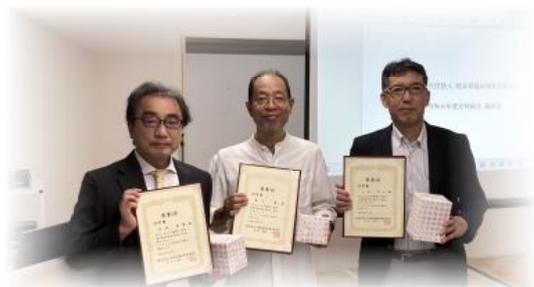


岐阜県臨床検査技師会 功労者表彰を受賞された方々

(60歳以上かつ岐臨技在籍30年以上で理事6年以上または部門長を4年以上経験者)

氏名	勤務先	内容
兼子 徹 様	医療法人社団慈朋会 澤田病院	理事8年(内会長4年) 一般部門長4年
松浦 康博 様	株式会社 メディック	理事8年
八木 良仁 様		輸血部門長6年

## 功労賞いただきました



松浦康博様・兼子徹様・八木良仁様

おめでとう  
ございます

澤田病院

兼子 徹

40年以上前、志操堅固ならぬ学生だった私は、国家試験に辛くも合格し、何とか臨床検査技師になり、現在の職場に就職しました。就職した当初は臨床検査技師会なるものがあるとは知らなかったのですが、さすがに勉強しないといけないと思い、遅ればせながら臨床検査技師会に入会しました。何度か勉強会に参加したところ、当時岐阜市民病院にみえた一柳好江先生に見つかってしまい、技師会活動にズルズルと引きず

り込まれました。研究班員から始まってとうとう岐臨技会長まで拝命することになったのですが、志操がさほど堅固になってもいない会長は「他力本願」で乗り切ることにして、実に多くの皆様に助けていただきました。その節は本当にありがとうございました。

会長だったころに特に印象に残っているのは、宮島日臨技会長の参議院選挙です。岐阜県でも施設廻りをしたり、名古屋での決起集会にはるばる飛騨からも会員の皆様に来ていただいたりして、ありがたいことだと思っているうちに、当選に漕ぎ着けました。結局、岐阜県選挙区でも2,400票！（会員数の3倍以上）の得票となり、頑張った甲斐があったと誇らしく思ったのですが、6年後の選挙でその得票の一部は某教団の票であったことが判明し、時々、私たちの頑張った分は本当は何票だったのかなあ？と思うことがあります。

検体採取の講習会では、何度も実務責任者として名古屋に出かけました。2日間の講習だったので、1日目と2日目の間の夜、岐臨技からお願いした実務委員の方や、臨床検査技師学校の同級生、なつかしい元同僚などと飲み会が楽しかったです。岐臨技会員の皆様の受講率は全国の都道府県でも1・2位争っていて、中部圏支部の他県の会長方からうらやましがられて、またまた誇らしい気がしました。そして今度はタスクシフト講習会です。今年（2024年）5月に7回目を開催し大方折り返し点を迎えていますので、早めの受講をお勧めします。私が臨床検査技師となったころに比べて、臨床検査は難しく、厳しくなっています。そろそろついていけなくなりつつあり、来年（2025年）3月末で定年退職を迎えて、臨床検査は終了と思っています。このような節目の年度に、長年技師会活動をともにしてきた松浦さん・八木さんと一緒に表彰いただけましたことを大変うれしく思います。ありがとうございました。

なお、技師会活動と飲み会はまだまだ終了しませんので、今後ともよろしく願います。

# 会長就任挨拶

一般社団法人岐阜県臨床検査技師会  
会長 岡村 明彦



はじめまして、この度理事会にて会長に選任されました飛騨医療センター久美愛厚生病院の岡村明彦と申します。就任にあたり挨拶申し上げます。最初、棚村前会長からの就任要請を距離的な問題や経験不足による不安などから辞退しておりました。しかし、実務員である各部長の先生方やOBの先生方からの後押しがあり会長という大役を引き受けるに至りました。

これからはOBの先生方に協力を仰ぎながら理事会の先生方と共に会の発展に寄与できるよう頑張ります。

また、今まで岐阜県では会長が日本臨床検査技師会理事も兼務して

いましたが、今期は日本臨床検査技師会理事を岐阜大学医学部附属病院の菊地良介臨床検査技師長に担当して頂けることになり当会には参与として参加いただくこととなります。菊地先生には日臨技や中部支部会とのパイプ役となっただき連携を強固にして参ります。

さて、私は前期2年間副会長として会に携わってまいりました。その中で今抱えている問題として後継者問題があります。各部長や部員、理事、学術部門長や部門員のなり手が見つからないのです。これは岐阜県に限らず他県でも同様の問題に直面しているそうです。時代柄ボランティアの様な活動は20代から30代の方々には受け入れられないものなのだろうと思っていました。このような話を部下にしたところ「興味が無いわけじゃなく知らないだけじゃないですか」との意見でした。普段部下には「～だろう」は間違えの基であることを伝えてあるのに、自身が若者には受け入れられないだろうという偏見を持っていたことに気付かされました。これからは会へ興味を持っていただけるよう情報を発信できればと考えています。

話が変わりますが、就任2週間が過ぎこの挨拶文を執筆しています。就任後は毎日メールが2～30通届き対応に追われる日々です。加齢が原因と思われるかすみ目と闘いながらパソコン画面にとらめっこしている今日この頃です。

最後になりますが、理事会一同、会の発展に尽力を尽くします。皆様におかれましてもご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。



## 令和6・7年度理事

定時総会におきまして任期満了に伴う役員改選が行われ、続く理事会にて、令和6・7年度の役員が下記のとおり選任され、就任いたしました。

会長	岡村 明彦	久美愛厚生病院
副会長	山口 明彦	中部国際医療センター
副会長	酒井 美穂	多治見市民病院
庶務部長	日比 敏男	大垣市民病院
会計部長	乾 ゆう	岐阜市民病院
岐阜地区	上野 嘉彦	岐阜大学医学部附属病院
	中尾 楓	長良医療センター
	建部 雅彦	岐阜県総合医療センター
	中島 政司	山内ホスピタル
西濃地区	林 淳司	メディック
	高橋 未登里	西濃厚生病院
中濃地区	森 栄	郡上市民病院
	小西 弘真	鷺見病院
東濃地区	安藤 幸恵	県立多治見病院
	森 幸代	中津川市民病院
飛騨地区	倉家 淳	高山赤十字病院
	前田 祐吾	下呂温泉病院
組織調査部長	澤野 晴夫	総合保健センター
学術部長	森本 剛史	松波総合病院
広報宣伝部長	市川 浩良	中津川市民病院
精度管理部長	渡邊 景介	東海中央病院
渉外部長	苅谷 美里	澤田病院
監事	服部 充延	岐阜市民病院
	帖佐 光洋	修文大学

## 副会長

多治見市民病院  
酒井 美穂

技師会の活動は、病理細胞診部門の部門員として精度管理事業に携わった程度で、今まで大きな関わりを持ったことはありませんでした。今回東濃地区理事と副会長、不慣れですが、先輩方にご指導いただきながら務めたいと思っております。今年度は拡大研修会が東濃地区担当となります。皆様のご協力のもと、無事開催できるよう努めますので、よろしくお願いいたします。

## 副会長

中部国際医療センター  
山口 明彦



今年度より岡村会長の下、副会長として務めさせていただくこととなりました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行され1年が経ち、まだまだ病院ではマスク着用を余儀なくされております。そんな中でも技師会活動は徐々にリモートから対面に移行しつつあり、今後皆様に会える機会も増えていくと思います。私はまだまだ若輩者でありますので、その際には、活動を通して皆様より学ばせていただきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

## 会計部長

岐阜市民病院 中央検査部

乾 ゆう

この度、岐阜県臨床検査技師会の会計に就任いたしました。微力ながら、皆様のご期待に添えるよう努めて参ります。透明性と信頼を大切に、健全な財務管理を心掛けていきたいと思っております。就任したばかりで右も左も分からず、不慣れな所が多々ありますが今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 庶務部長

大垣市民病院  
日比 敏男



今年度より、岡村会長の新体制の下、庶務部長を拝命いたしました。また昨年度に引き続き、西濃地区理事も担当させていただくことになりました。

岐阜県臨床検査技師会に入会以来、30年以上お世話になっておりますが、これまでは一会員として技師会の諸行事や学会、研修会に参加するのみでした。

今回、庶務部長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いであります。皆様のご指導をいただきながら、技師会の役員として一助となるべく邁進したいと思います。何卒宜しくよろしくお願いいたします。

## 精度管理事業部長

東海中央病院

渡邊 景介



この度6月より精度管理事業部長を拝命しました。精度管理は臨床検査業務の根幹であります。

日頃の業務の一助になりますよう、微力ではありますがよろしく申し上げます。



## 令和6年度 新人サポート研修会

参加人数：検査技師64名 学生20名

### 2024年度新人サポート研修会開催にあたって

JA岐阜厚生連 飛騨医療センター 久美愛厚生病院

中切 健太

6月2日（日）、岐阜医療科学大学において新人サポート研修会を開催いたしました。

ここ数年の同研修会はZoomウェビナーを用いてのWeb開催となっておりますが、今年度は久しぶりに現地にて開催をすることができ、新人～若手のたくさんの技師の方々、学生さんに参加をいただき大変喜ばしく感じています。

今回の研修会は、検査総合、生化学、血液、一般、生理、微生物、輸血、病理の8部門の講師の先生方による講義とランチョンセミナー、フリートークの時間を設けました。

部門の講義においては、各部門の講師の先生方から各部門の知っておくべき基礎的な内容についての講義となりました。

フリートークについては、座談会のようなより話しやすい雰囲気、業務における疑問や各部門活動などについて質問できればと思い、今年度より初めて時間を設けさせていただきました。

今回の研修会に参加をして参加者の方々が皆さん集中して講義を聞いており、対面式の研修会としてよかったと感じました。質疑応答の時間も、講義の内容や当直業務に向けての講師陣からのアドバイスがあり活発に行われていたと思います。フリートークの時間はつたない運営で参加者の皆さんは戸惑ったこともあったとは思いますが、自分から積極的に部門員に質問をしに行く姿も見られ、今後に生かせるような話ができただのではないかと考えております。

最後になりましたが、わかりやすい講義をしていただいた講師の方々、ランチョンセミナーをしていただいた富士フィルム和光純薬様、準備から運営まで協力いただいた各部門長及び部門員の皆様、会場を貸していただき、設備面でのサポートをしていただいた岐阜医療科学大学様に感謝申し上げます。





部門	内容	講師	
臨床検査総合部門	採血について	中津川市民病院	林 裕介 技師
生物化学分析部門	生化学・免疫検査の基礎	土岐市立総合病院	加藤 達弘 技師
臨床血液部門	これだけは知っておきたい!!結果の見方と対処法	中部国際医療センター	森川 咲子 技師
臨床一般部門	基礎から始める一般検査	中濃厚生病院	近藤 瑛子 技師
ランチョンセミナー	免疫測定法の基礎	富士フィルム和光純薬株式会社	小形 聡 先生
臨床生理部門	これだけは知っておきたい心電図の基礎知識	岐阜医療科学再学	渡邊 恒夫 技師
臨床微生物部門	微生物検査について	中濃厚生病院	桂川 晃一 技師
輸血・細胞治療部門	輸血関連業務の基礎知識	岐阜大学医学部附属病院	浅野 栄太 技師
病理細胞部門	病理検査の基礎知識	高山赤十字病院	末武 祐介 技師



## 新人サポート研修会に参加して

中部国際医療センター  
天池 心優

本研修に参加し、どの部門においても「正確に検体を採取し、適正な保管を行うこと」が最も重要であると感じました。例えば、採血は様々な検査項目に必須となる検体を採取する業務であり、どの順番で採血管に採取すると正確に検体が採取できるかなど次の業務工程を理解できていること、また、心電図検査では患者さんから直接記録しますが、適確な電極の装着やアーチファクトの除去が適切にできてこそ、診断に繋がる有用な検査結果が得られると思います。

本研修を経て、自分の中で検体が当たり前のように手元にあると思っている事に気づきました。業務行程全体を確実に理解して検査を行うことで可能な限り少ない回数で必要な検査を終えられ、且つ、正確な診断・治療に繋げ、患者さんがいち早く苦しみから開放できるように、今後は研修で学んだ事を活かし、より一層業務に励みたいと思います。この度は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。



## 新人サポート研修会に参加して

社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院  
横山 絵里華

今回は臨床検査技師として必要な知識を教えて頂き、新たに学ぶことや考えて業務を行う大切さを実感できる素晴らしい会でした。

特に印象に残った話は、採血についてです。採血管の中には陰圧のため十分な量を採血しなかった場合、残った陰圧により赤血球が溶血すると知りました。採血が困難な人は特に十分な量を採血することができないこともあるため、検体を早く送るなど少しでも溶血する可能性を減らすよう努力します。

普段の業務は生理部門担当のため、検体、輸血、微生物部門などのお話は、これから夜勤業務が始まる立場として学ぶことが多くあり、今回の研修会で得た知識を基盤に正確な結果を出すことや、結果からどのようなことが考えられるか、責任をもって検査を行える臨床検査技師になりたいです。





## 実務委員として

JA岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 西美濃厚生病院

大村 将希

今年度より学術部門員を務めさせていただき、R6年度新人サポート研修会の実務委員として参加しました。昨年、新人職員としてzoomでの新人サポート研修会に参加させて頂いてから一年経つと思うと、月日のたつ速さを感じております。

今回、実務委員としてアンケート作成・集計、フリートークの運営を主に行いました。フリートークは今年度より時間を設けており運営も模索状態でしたが、受講者によるアンケート調査では好評な言葉が多く嬉しく思います。

私自身初めて実務委員として研修会に参加させて頂き、とても良い経験となりました。まだまだ技師としても学術部門員としても未熟ですが、若さを活かし岐阜県臨床検査技師会を盛り上げられるよう精進していきたいです。



アンケート結果は技師会ホームページに掲載されております。

是非ご覧ください。





## ◎ 病理細胞部門研修会

開催日：令和6年8月18日（日）9:00～12:00  
開催方式：LIVE配信（Zoomウェビナー）  
申込期限：8月9日（金）  
参加費：無料

## ◎ 臨床生理部門（循環器分野）研修会

開催日：令和6年9月14日（土）14:00～15:30  
開催方式：LIVE 配信（Zoom ミーティング）  
申込期限：8月30日（金）  
参加費：無料

## ◎ 岐阜県臨床検査技師会 R6年度 拡大研修会

開催日：令和6年年12月8日（日）  
開催方式：現地開催（多治見市 セラミックパークmino）  
詳細は未定



2024 ~~11~~ 10 日  
10:00 ~ 15:00

イオンモール土岐  
（イベントホールA・B）

令和6年度 全国「検査と健康展」



令和6年度総会が行われ、岡村会長をはじめ各理事が決まりました。理事の皆さん2年間よろしくお願ひします。今年は全国「検査と健康展」が岐阜県主催で行われます。理事および会員のみなさん、ご協力をお願いします

新人サポート研修会は久しぶりの現地開催で多数の方が参加されました。コロナも終わったんだなと思っていたら、現在第11波。みなさん身体には気を付けてお仕事頑張ってください。（文責・市川）

発行所（一社）岐阜県臨床検査技師会

〒500-8383 岐阜市江添2丁目5-15 ソシエ2001-305号室

発行責任者 岡村 明彦

編集者 市川 浩良 種村 久子

TEL 058-275-5596 FAX 058-213-0220

E-mail giringi-office@giringi.jp